

ツマベニチョウだより 第 24 号

鵜戸中学校でツマベニチョウが自然状態で羽化しました

鵜戸中学校の校舎裏のギョボクにツマベニチョウの抜殻が 2 個ついているのが見つかったと、このほど須股一信校長が知らせて下さいました。これは 9 月 13 日に産みつけられていた卵 13 個を採集した際に見過ごしていたものか、またはその後産卵したものが自然の状態ですナギになって羽化していったものかの何れかと考えられるとのことでした。

その他について下記のお知らせをいただきました。

先述の 13 個の卵は廊下の飼育ケースでサナギになり、順次羽化して 27 名の生徒が見守るなかを 10 月末までにオス・メス半々くらいが無事に大空へと飛び立った。

(自然の状態で羽化したものも合わせると 15 頭が飛び立ったことになる)

2 11 月 18 日現在 3 センチほどの幼虫 2 頭が飼育ケースで育っている。

ツマベニチョウが猪崎鼻を大いに盛り上げてくれました

第 23 号で報告しました後の猪崎鼻の状況について猪崎鼻荘の西川廣美支配人から下記のお知らせがありました。

日曜日毎のツマベニチョウの観察会が好評でたくさんの方に観に来てもらった。最終日は 11 月 24 日となっているが、これまでの観察者は延べ約 150 人である。

2 9 月 22 日に 30 頭、10 月 6 日に 20 頭の放チョウを行った。夏の台風被害による網の破れから逃げ出した 10 頭を入れると合計 60 頭の放チョウを行ったことになる。

3 今年は今飼育観察舎でチョウが 4 回発生し、最後に羽化したのは 10 月 25 日であった。現在もサナギが 4 頭と大小の幼虫 40 頭を飼育中である。

サンメッセ日南でも次々に産卵・羽化がありました

前号以後の状況を河本睦子営業企画室長が次ぎのとおり知らせて下さいました。

1 9 月 23 日飼育ハウス外のギョボクに産みつけられたツマベニチョウの卵 20 個を発見し、ハウス内に移した。

2 10 月 12 日にハウス内で羽化したツマベニチョウ 7 頭を、酒谷小学校の児童たちと空へ放してやった。

3 ハウス内でサナギになっているのが 10 月 25 日に 3 頭見付き、11 月 17 日現在 47 頭の幼虫が生育中である。なおこれが無事に越冬するようにと 11 月 15 日に飼育舎のネット半分をビニールで覆った。

潮小学校のその後は下記のとおりです

組坂教頭に伺いましたところ次ぎのように知らせて下さいました。

- 1 7月10日から8月28日にかけて採取した卵から孵った幼虫を、教室と事務室の2ヶ所の飼育ケースで育てたものが生育して、合計7頭を児童たちと空へ飛び立たせた。
- 2 今年の4回目の産卵となった53個の卵を教室ほかで飼育中である。このうちの2頭が既にサナギとなり、残りの10頭も間もなくサナギになる直前と思われる。今後は平常の温度のところで越冬を見守ってゆきたい。

23号以後の苗の植栽、寄贈の状況は次ぎのとおりです

9月13日に鵜戸中学校にランタナ15本を寄贈しました。

- 2 10月11日に青島小学校にギョボク10本、ハイビスカス10本、ランタナ10本、ヒメノウゼンカズラ15本合計45本を植栽しました。
- 3 同日青島中学校にハイビスカス25本、ヒメノウゼンカズラ15本、デュランタ6本合計46本を寄贈しました。
- 4 11月14日に日南市の国際ソロプチミスト日南(倉元良子会長以下32名)からギョボク32本を取りに来てもらいました。これはこの会の創立10周年を記念して猪崎鼻国定公園に植えるためにと要請のあったもので、幼木のため会員各自が自宅で大切に育てたあと、来年の5月頃に定植される予定と伺いました。

(猪崎鼻では大堂津平成会の方たちが、以前に野外に植えたギョボクすべてを飼育観察舎内に取り込まれたために、屋外にはほとんどなくなっていたので喜んで差し上げました)

ここで本年中に植栽、寄贈したギョボクほかの花木の数を取り纏めると下記のとおりです。

ギョボク77本 ハイビスカス60本 ランタナ70本
ヒメノウゼンカズラ65本 デュランタ6本 合計278本

なお、昨年のツマベニチョウだより第20号を締切り後に下記のとおり植栽、寄贈したギョボクなどの計上を洩らしていましたのでここに記載します。

- 1 11月11日に宮浦地区の谷川氏へギョボク5本を寄贈した。
- 2 12月18日に猪崎鼻にギョボク5本、ハイビスカス14本、ランタナ31本
ヒメノウゼンカズラ36本 合計91本を寄贈した。

よって昨年分を加算した今年の植栽、寄贈の本数は次ぎのとおりです。

ギョボク87本 ハイビスカス74本 ランタナ101本
ヒメノウゼンカズラ101本 デュランタ6本 合計369本

ギョボクの植栽地図を作成しました

今年は5年目の節目の年ですので平成10年以降本年までの5年間にわたる『ギョボクの植栽地図』を作成しました。なおこれに日南海岸で新しく飛び立ったツマベニチョウの頭数とその場所を付記しました。(別表参照)

平成14年11月20日

海老原秀夫

ギョボクの植栽地図

2002.11.1

